

切磋琢磨Ⅲ

R2.9.18 第21号

何が実現可能か？ ～制約のなかで、できることを考える～

今週に入り、朝晩は涼しくなってきました。夏を超えれば終息に向かい、学校生活も正常化するのではないかと考えていたコロナ感染症。現実はその甘くはありませんでした。本日は豊橋で4名の発症者。まだまだコロナ感染対応を第一に考えていかなければなりません。

リーダーシップをとる上級生の姿。全校児童が心をひとつに歌を歌う姿。赤白優勝をめざして燃える運動会など。今まで当たり前に行ってきた1学期の活動ができずに2学期を迎えることになってしまいました。子どもたちの心にも、ぽっかり穴が開いてしまったと思います。

だからこそ「コロナだからできない」という思考停止状況には陥りたくありません。このような状況であっても、大切なことは何かを考えて、どうすれば実現できるのか。みんなで知恵を絞って実現させる前向きな姿勢を失わずに進みたい。「ふたがわんグランプリ」や「草取りコンクール」の盛り上がりや子どもたちの笑顔から、できることを考えて実践していこうという気持ちを強くもちました。

エンジョイタイム はじまる(9/17)

全校での集合はまだ難しい状況ですので、あまり密にならずにできる活動から再開しています。クラブ・委員会活動を皮切りに、今週からエンジョイタイムを復活することにしました。本来の計画では、4月にペア学年での顔合わせ。



コロナ対応で、機会は限られてしまいましたが、その分内容の濃いエンジョイタイムにできるよう、6年生が工夫して活動をしています。上記の写真のように、掲示板に、各班が作った計画表を貼り、どこでどんな活動をするかがわかるようにしてあります。リーダーとして班活動を成功させるために頑張る様子が見られ、どの班も笑顔いっぱいでした。

ここで同じ班になったのも何かの縁です。これからも楽しい班活動ができるといいですね。6年生の皆さん、素敵な企画をありがとう。これからもよろしくね。



フルーツバスケット(椅子取りゲーム)でみんな仲よし



班対抗スプーンレース。集中！勝者はどちら？

クラブ活動もいよいよ開始です(9/17)

今回から、それぞれの活動が本格的に始まりました。

外部講師(彦坂さん、菰田さん、山崎さん)が、教えてくださいださる「篠笛クラブ」を紹介します。最初はなかなか音が出ませんが、1年間頑張ると素敵な音色を奏でることができるでしょう。お祭りで篠笛を吹く先輩もいますよ！



熱中症指数も低くなる日が増えました。スポーツ飲料やネッククーラー等の使用がなくても、対応できる気象状況になってきたと判断し、来週より常時の対応に変更します。

- ① 飲み物はお茶やお水に変える
- ② ネッククーラー等の保冷グッズは、原則使用なし